





新宿区洪水ハザードマップ (洪水避難地図)

洪水ハザードマップについて

この地図は、大雨による河川の増水や雨水による浸水の予測結果(平成30年3月東京都作成)に基づいて、浸水範囲とその程度を示したものです。対象とした降雨は、想定最大規模降雨(総雨量690mm・時間最大雨量153mm)によるものです。(神田川流域境界外の対象とした降雨は、平成12年の東海豪雨(総雨量589mm・時間最大雨量114mm)の降雨実績によるものです。)

洪水の予想される区域やその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化、河川や下水道の整備状況により変化します。そのため、大雨のときに、常にこの地図のような浸水が発生するということはありませんが、十分に注意してください。地図上に地域の避難所を表示していますので、日頃から経路の確認をしておきましょう。

大雨の際には、区から避難勧告や避難指示等が出る場合もありますので、各種の情報には十分注意を払いましょう。新宿区では、区内の気象情報や河川の情報を、ホームページや携帯電話で閲覧できるサービスを行っていますので、いざというときに備えて、どうぞご活用ください。

平成31年1月 新宿区

凡 例	
①	避難所
②	地域センター (特別出張所併設)
③	区役所
④	警察署・機動隊
⑤	交番
⑥	消防署
⑦	消防出張所
⑧	区界
⑨	町丁目界
⑩	外水はん濫区域
⑪	神田川流域境界
⑫	スปีカー
⑬	水位計
⑭	水位警報装置
⑮	河川
⑯	家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫)
一般的に水浸しを想定し、浸水時の 状況により、浸水が広がる恐れがある 区域を示しています。	
⑰	家屋倒壊等氾濫想定区域 (河原・浸食)
洪水の流れにより浸水が拡大され、隣り合う 恐れがある区域を示しています。	



浸水した場合に想定される水深(ランク区分)	
以上	未満
5.0m	10.0m
3.0m	5.0m
1.0m	3.0m
0.5m	1.0m
0.1m	0.5m

※新宿区洪水ハザードマップでは、次の神田川流域境界外の東海豪雨の浸水ランク区分を想定最大規模降雨の浸水ランクに変換して表現しています。

- ①0.2～0.5m→0.1～0.5m
- ②0.5～1.0m→無変換
- ③1.0～2.0m→1.0～3.0m
- ④2.0～5.0m→3.0～5.0m